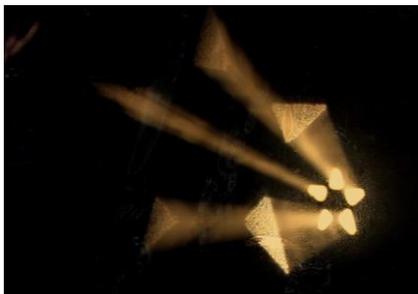
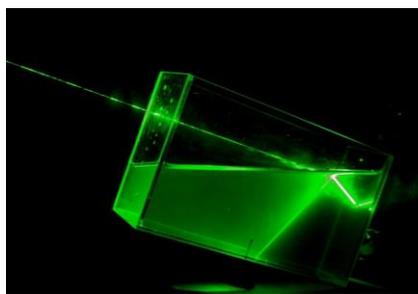


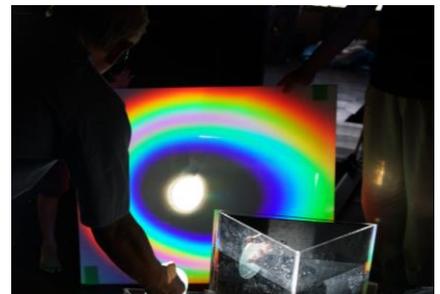
普段、学校などではあまりしない、楽しい光に関する実験をたくさん行います。私たちの身の回りには、多くの光に関する現象があります。実験室で行う実験でこれらの仕組みを理解することができます。仕組みがわかると、私たちの見る自然はととも輝（かがやいた）ものになり、生きる喜びの気持ちがあわてきます。例えば“月のみちかけ”を光の直進の問題として実験室で体験できます。その仕組みがわかって見る月は、それまでより、いっそう美しく感じるはずです。理科の実験の素晴らしさはそこにあります。美しい光の実験にふれ、理科が好きになって下さい。実験の最後では、水レンズ顕微鏡を組み立て、小さな花や細胞などを観察します。



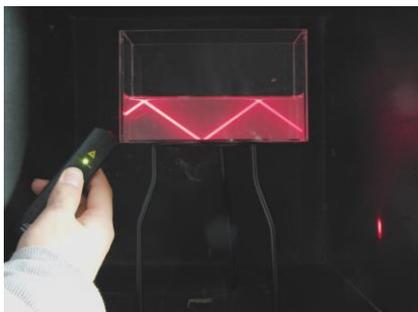
小型煙箱の中で光の直進を観察



レーザー光線での光の屈折・反射



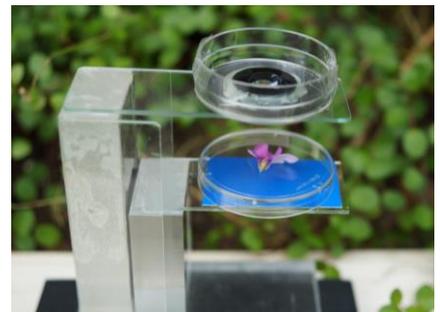
白色光を CD や水プリズムで七色に分ける



水を使って光ファイバーの仕組みを理解



ブランディーの涙を影絵法で観察



水レンズ顕微鏡で植物・細胞の観察

お早めにお申し込みください

【日時】平成28年9月21日(水)

午前の部 10:00～12:15 (途中休憩)

午後の部 13:15～14:15

【場所】鯖江市勤労青少年ホーム (ユーカーさばえ)

【対象】小学生・中学生 (保護者の参加も歓迎します)

【参加費用】無料

【申し込み締め切り】9月20日 当日参加も可

【申し込み】鯖江市教育委員会 鯖江チャイルドセンター

TEL: 0778-52-5530